

## 平成29年度 国立大学法人山口大学医学部附属病院監査委員会議事要旨

【日時】平成29年8月24日（木）15時25分～16時35分

【場所】山口大学医学部本館6階 第2会議室

【出席者】河村委員，玉田委員

【陪席者】杉野病院長，松永医療安全管理責任者，幸田薬剤部准教授（医薬品安全管理責任者代理），松山臨床工学技士長（医療機器安全管理責任者代理），山口 GRM，糸中 GRM，中村 RM，三澤医学部事務部長，水津総務課長，梶枝副課長，坂田企画・評価係長，安田係員，茅野医事課長，板垣副課長，小林副課長，林医療安全係長，高村専門職員

議事に先立ち，本委員会委員長の選出までは，水津総務課長が進行を務めることについて諮られ，了承された。

### 【議事】

#### 1. 委員長の選出について

水津総務課長から，国立大学法人山口大学医学部附属病院監査委員会規則第5条に基づき，委員の互選により委員長を選出する旨の説明があり，河村委員が選出された。

#### 2. 医療に係る安全管理体制について

松永医療安全管理責任者から，資料に基づき，山口大学医学部附属病院の医療に係る安全管理体制について説明があった後，以下のとおり質疑応答があった。

（委員）患者相談窓口の周知はどのように行っているのか。

（病院）病院のWeb ページに掲載するとともに，院内に大きく掲示している。

（委員）患者相談窓口の開設時間と開設時間外の対応を教えて欲しい。

（病院）開設時間は8時30分から17時15分である。開設時間外の対応は行っていない。

（委員）医療安全管理委員会及び医療安全推進部会議の委員の出席率と欠席した場合のフォローアップについて教えて欲しい。

（病院）1年分のスケジュールを事前に立てて実施するため，委員はスケジュールを押さえており，出席率はほぼ100%である。欠席の場合は，必ず代理を立てるようにしている。

（委員）医療安全に関して，重要な案件が発生した場合，第三者を入れた外部委員会を設置するのか。

（病院）外部委員を入れた事故調査委員会を設置する。

(委員) 研修の実施について、勤務との関係もあるが、どのような方法で行っているのか。

(病院) 1回の開催では勤務の都合により受講できない者がいるため、初回の研修を録画したDVDの上映を複数回行うことで、受講できる環境を整えている。

### 3. 医薬品に係る安全管理体制について

幸田薬剤部准教授（医薬品安全管理責任者代理）から、資料に基づき、山口大学医学部附属病院の医薬品に係る安全管理体制について説明があった後、以下のとおり質疑応答があった。

(委員) 麻薬の管理は、薬剤部で行っているのか。どのように管理しているのか。

(病院) 麻薬の管理は、薬剤部だけでなく病棟でも行っている。管理者に配布したカードキーで開閉する金庫に保管しており、誰がいつ開けたのか履歴が残る仕組みとなっている。

(委員) 異物混入など点滴に関する事故を防ぐために行っていることはあるか。

(病院) 薬剤部から病棟へ配送する際に、鍵のかかるカートを使用し、病棟で鍵を開けている。使用時には、看護師がダブルチェックを行っている。

### 4. 医療機器に係る安全管理体制について

松山臨床工学技士長（医療機器安全管理責任者代理）から、資料に基づき、山口大学医学部附属病院の医療機器に係る安全管理体制について説明があった後、以下のとおり質疑応答があった。

(委員) 医療機器に関してインシデントが起こった場合はどうするのか。

(病院) 再発防止のため、インシデントレポートを作成し、医療安全推進部に提出している。

(委員) 夜間に医療機器に不具合が起こった場合の対応はどのようなものか。

(病院) 急性期病棟（集中治療部、先進救急医療センター、総合周産期母子医療センター、血液浄化療法室等）については、臨床工学技士にオンコールで連絡がとれる体制となっている。

### 【監査結果】

議事終了後、河村委員長から、監査結果について以下のとおり報告があった。

- ・医療に係る安全管理体制について・・・十分に整備できている。
- ・医薬品に係る安全管理体制について・・・十分に整備できている。
- ・医療機器に係る安全管理体制について・・・十分に整備できている。